



かもさんおとおり

ロバート・マックロスキー ぶん・え
わたなべ しげお やく
福音館書店 1965年 1365円
64ページ 31×24cm

かものマラードさん夫婦が子育ての場所に選んだのは、大都会ボストンの街なかにある公園。公園から少し離れた川辺で卵を産んだマラードの奥さんは、やがて8羽のひなを連れて、だんなさんの待つ公園へ引越しをすることに。車の行き交うボストンの大通りを堂々と行進するかもの親子に、通りは大混乱です。でも、親切なおまわりさんが交通整理にきてくれて、無事にかもさん一家を公園まで通してくれました。

セピア色の絵で、ほほえましいかもの一家の姿や、彼らを見守るあたたかな街の情景を描いた絵本です。鳥の目線から見たボストンの風景を楽しんでください。



かようびのよる



デヴィッド・ウィーズナー 作・絵
当麻 ゆか 訳
徳間書店 1992年 1470円
32ページ 24×27cm

火曜日の夜、空を飛んでいるのは、なんとカエル！信じられない出来事に、人も動物も驚いて目をぱちくり。その中をカエル達はゆうゆうと飛んでいきます。家の中に入っていたずらをしたり、干してある洗濯物にからまったり、犬と追いかっこをしたりしながら。そして次の火曜日の夜、またまた信じられない事が起こって！？

これははたして、自然界の異変？超常現象？それともファンタジー？不思議な世界に引き込まれます。ほとんど文字のないこの絵本、まるで映画を観ているような印象を受けます。青い色で描いた夜の闇が印象的です。

